

まちかど健康セミナー

日々、医療現場で活躍されている、消化器内科のエキスパートの先生をお招きし、消化器（食道、胃、小腸、大腸、肝臓、膵臓、胆のうなど）に関する最新情報を、分かりやすくお話して頂きます。質問コーナーも設けておりますのでお気軽にお立ち寄り下さい。（詳細は裏面）

無料
FREE!

場所

神戸消化器・内視鏡クリニック

期間

11月4日～12月16日 全6回

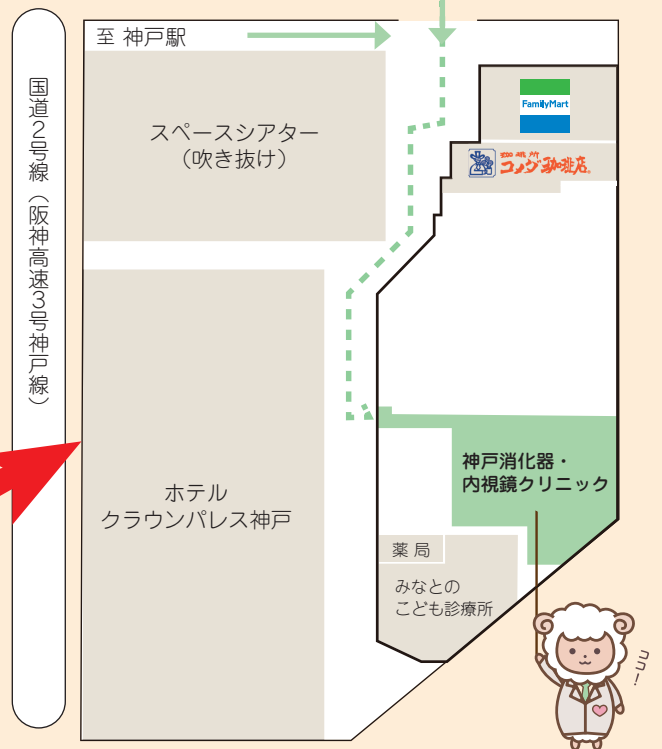
時間

13:30～14:30

（会場の都合により各セミナー先着30名様）

お問い合わせ先 神戸消化器・内視鏡クリニック

TEL: 078-360-0601 (担当 丸山)



神戸市中央区東川崎町1-3-3
ハーバーセンタービル1階

（JR神戸駅から南へ徒歩5分、地下よりハーバーセンタービル直結）

お気軽に、みなさま お誘いのうえご参加ください。 きっと、お役に立つことがあるとおもいます。

11月4日（土）

便秘は病気ですか？… 大病が隠れているかも知れません！

神戸大学医学部 特命教授 梅垣 英次先生

日本人は欧米人と比較して腸が長く、便秘でお困りの方もたくさんいらっしゃると思います。便秘如きでは医者にかからず、薬局で下剤を購入して便秘に対処している方もいらっしゃいます。しかし便秘には思いがけない大病の隠れていることがありますし、漫然と長期にわたって下剤を飲んでいると思わぬ落とし穴もあります。

本セミナーでは、便秘の機序から対応方法までやさしくお話し致します。

11月11日（土）

腸活してますか？ ～腸内細菌と健康のお話～

神戸大学医学部 助教 星 奈美子先生

「腸」は、口からとり入れた食物を消化し、栄養を体内に取り込む臓器です。腸の中には100兆個を超える多種多様な細菌達、「腸内細菌」が住んでおり、私たちの消化を助けてくれています。そんな腸内細菌達は、栄養の消化吸収だけでなく、肥満、糖尿病、動脈硬化など様々な病気にも関与することが分かってきました。今回のセミナーでは、腸内細菌と健康に関わる最新の研究報告を踏まえて、日常生活からできる病気予防について考えてみたいと思います。

11月25日（土）

最新の化学療法、指南致します

神戸大学医学部 特定助教 飛松 和俊先生

抗がん剤治療は日々進歩しています。従来からある抗がん剤に加えて、分子標的薬、免疫療法、遺伝子のタイプに基づいた治療などなど、数年前には存在しなかった治療法が次々と医療の現場に登場しています。一方、抗がん剤についての情報は洪水のようにあふれていて、錯綜・混乱しているのが実情です。

抗がん剤治療の実際、最新の知見についてわかりやすく紹介し、錯綜した情報を少しでも見通しよく理解できるように解説いたします。

12月2日（土）

膵臓癌をもっと知ろう

神戸大学医学部 助教 増田 充弘先生

膵臓癌は癌の中で最も発見しにくい癌の一つで、発見時には進行例で見つかる事が多いと言われていています。早期で発見するためには、無症状の内に検査をする事が大切です。

どのような人に膵臓癌がおこりやすいか、どのように検査をすすめていくのが良いのかをわかりやすく説明させていただきます。膵臓癌克服を目指して一緒に学んでいきましょう。

12月9日（土）

『肝臓が悪い』と言われたら？

神戸大学医学部 講師 矢野 嘉彦先生

食生活の変化や肥満・糖尿病の増加に伴って脂肪肝が増えていきます。中でも血液検査で肝機能異常が見られる場合は、肝臓の中で慢性炎症が起きていることがあり、脂肪性肝炎と言われます。脂肪性肝炎では、B型肝炎やC型肝炎と同じように肝硬変に進行する場合や肝臓がんができることがあります。糖尿病の人では肝臓がんの発生率は2～3倍に上昇することがわかっています。本セミナーでは頻度の高い「肝機能異常」にテーマをあて、その注意点や改善策をお話します。

12月16日（土）

ここまで見える！ここまで出来る！ 最先端の消化器内視鏡検査と治療の最前線

神戸大学医学部 講師 森田 圭紀先生

近年、消化器内視鏡分野の進歩は著しく、数mmのがんも発見できたり、従来は外科手術が必要であった大きな病変でも、消化管の中から切除が可能になりました。もちろん全てのがんが対象となる訳ではありませんが、内視鏡検査によって、転移する可能性が極めて低い早期に発見できればその恩恵を受けることができます。本セミナーでは、最先端の内視鏡検査と治療の実際について動画を供覧頂きながら、わかりやすく解説させて頂きます。